



平成 25 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 日本コンベヤ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西尾佳純
(コード番号 6375 東証・大証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 石田稔夫
(TEL:072-872-2151)

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 5 月 28 日付適時開示「椿本興業株式会社との取引に係る決算訂正について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 23 年 8 月 8 日付「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

以 上

(訂正前)

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成23年8月8日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6375

URL <http://www.conveyor.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)西尾 佳純

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長

(氏名)石田 稔夫

TEL072—872—2151

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,273	13.4	△33	—	△25	—	△40	—
23年3月期第1四半期	2,004	6.5	△91	—	△99	—	△111	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △96百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △229百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0 65	—
23年3月期第1四半期	△1 77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	13,110	6,558	48.9	102 17
23年3月期	12,555	6,721	52.3	104 68

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,411百万円 23年3月期 6,568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	1 00	1 00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0 00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当については、現時点においては未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	△24.9	70	—	50	—	0	—	0 00
通期	11,000	△8.9	200	250.9	150	650.0	50	—	0 80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名)、除外 一

社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	64,741,955株	23年3月期	64,741,955株
24年3月期1Q	1,988,017株	23年3月期	1,988,017株
24年3月期1Q	62,753,938株	23年3月期1Q	62,825,657株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては、景気や為替動向、原材料価格の変動等経営環境の先行きが不透明であることから未定とさせていただき、今後の業績等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信

【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
販売及び受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、為替相場における円高基調での推移や資材価格の上昇などに加え、本年3月に発生した東日本大震災による不安定な電力供給などの影響や混乱を受け、足踏み状態が続き、先行きは不透明な状況にあります。世界経済も中国のインフレ懸念や欧米の金融不安長期化など、全体的に不安定な状態にあります。設備投資の需要も依然として低迷は続き、非常に厳しい状況が続きま

した。このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備や立駐本体の新設受注、納入等とともに、立駐のメンテナンスは堅調に推移しました結果、受注高は16億13百万円(前年同期比12.5%減)、売上高は22億73百万円(前年同期比13.4%増)となりました。損益面につきましては、売上高が増加し、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、前年同期に比べ若干改善しましたが、厳しい受注採算の案件もあり、営業損失は33百万円(前年同期は91百万円の営業損失)となり、経常損失は25百万円(前年同期は99百万円の経常損失)、四半期純損失は40百万円(前年同期は1億11百万円の純損失)となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

[コンベヤ関連]

コンベヤ関連では、国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、海外プラント向け設備、保守部品の受注、納入があり、受注高は6億33百万円(前年同期比36.7%減)、売上高は10億71百万円(前年同期比12.3%減)、営業利益は47百万円(前年同期は26百万円の営業損失)となりました。

[立体駐車装置関連]

立体駐車装置関連では、タワー式本体設備の受注、納入完成があり、安定的なメンテナンスは堅調に推移し、受注高は9億79百万円(前年同期比16.3%増)、売上高は12億2百万円(前年同期比53.5%増)、営業損失は6百万円(前年同期は18百万円の営業利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前期末と比較して5億55百万円増加の131億10百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が5億77百万円減少しましたが、現金及び預金が8億71百万円、仕掛品が2億88百万円増加したことによるものです。負債は、前期末と比較して7億18百万円増加の65億51百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億44百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が2億73百万円、短期借入金が4億50百万円増加したことによるものです。純資産は、前期末と比較して1億63百万円減少の65億58百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が1億3百万円、その他有価証券評価差額金が53百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高基調による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されますが、それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成23年5月13日発表の当期の業績予想に変更はありません。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます。今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動ではありませんが、(株)テックシステムサービスと東京テックサービス(株)は、平成23年4月1日に合併し、エヌエイチサービス(株)となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,325,622	4,197,258
受取手形及び売掛金	3,864,473	3,286,549
有価証券	318,030	248,052
仕掛品	1,291,994	1,580,795
原材料及び貯蔵品	375,147	416,344
その他	373,860	412,778
貸倒引当金	△18,245	△16,056
流動資産合計	9,530,883	10,125,723
固定資産		
有形固定資産	1,380,479	1,369,800
無形固定資産		
のれん	293,450	278,777
その他	21,005	37,964
無形固定資産合計	314,455	316,741
投資その他の資産		
投資有価証券	1,012,822	990,237
その他	460,244	455,420
貸倒引当金	△143,872	△147,514
投資その他の資産合計	1,329,193	1,298,143
固定資産合計	3,024,129	2,984,686
資産合計	12,555,012	13,110,409
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,033,493	2,306,624
短期借入金	530,000	980,000
未払法人税等	155,401	10,499
前受金	782,909	836,896
引当金	452,645	414,007
その他	239,607	441,517
流動負債合計	4,194,056	4,989,545
固定負債		
長期借入金	385,000	340,000
退職給付引当金	569,549	585,497
その他	684,770	636,867
固定負債合計	1,639,319	1,562,364
負債合計	5,833,376	6,551,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,050	1,241,050
利益剰余金	1,371,853	1,268,232
自己株式	△166,202	△166,202
株主資本合計	<u>6,297,732</u>	<u>6,194,111</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,207	154,848
土地再評価差額金	62,915	62,915
その他の包括利益累計額合計	<u>271,122</u>	<u>217,764</u>
少数株主持分	152,780	146,623
純資産合計	<u>6,721,636</u>	<u>6,558,499</u>
負債純資産合計	<u>12,555,012</u>	<u>13,110,409</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,004,495	2,273,871
売上原価	1,754,591	1,983,450
売上総利益	249,904	290,420
販売費及び一般管理費	340,905	324,182
営業損失(△)	△91,000	△33,761
営業外収益		
受取利息	673	227
受取配当金	10,772	14,387
有価証券売却益	4,668	613
受取保険金	12,878	6,229
その他	4,394	3,242
営業外収益合計	33,386	24,699
営業外費用		
支払利息	12,273	10,224
支払手数料	562	1,761
為替差損	18,117	2,167
その他	10,868	2,695
営業外費用合計	41,821	16,848
経常損失(△)	△99,435	△25,910
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,466	—
特別利益合計	3,466	—
特別損失		
固定資産処分損	—	93
特別損失合計	—	93
税金等調整前四半期純損失(△)	△95,969	△26,004
法人税等	12,355	17,520
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△108,325	△43,524
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,925	△2,657
四半期純損失(△)	△111,251	△40,867

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△108,325	△43,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121,023	△53,358
その他の包括利益合計	△121,023	△53,358
四半期包括利益	△229,349	△96,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△232,274	△94,226
少数株主に係る四半期包括利益	2,925	△2,657

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ関 連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,221,395	783,099	2,004,495	—	2,004,495	—	2,004,495
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33,819	—	33,819	—	33,819	△33,819	—
計	1,255,215	783,099	2,038,315	—	2,038,315	△33,819	2,004,495
セグメント利益又は損失(△)	△26,695	18,918	△7,776	—	△7,776	△83,223	△91,000

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント損失の調整額△83,223千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要なものはありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ関 連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,071,676	1,202,195	2,273,871	—	2,273,871	—	2,273,871
セグメント間の内部売上高 又は振替高	182,249	—	182,249	—	182,249	△182,249	—
計	1,253,926	1,202,195	2,456,121	—	2,456,121	△182,249	2,273,871
セグメント利益又は損失(△)	47,343	△6,045	41,298	—	41,298	△75,060	△33,761

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント損失の調整額△75,060千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要なものはありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,071,676	△12.3
立体駐車装置関連	1,202,195	53.5
合計	2,273,871	13.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	633,542	△36.7	4,100,829	△20.1
立体駐車装置関連	979,976	16.3	6,192,905	△23.3
合計	1,613,519	△12.5	10,293,734	△22.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成23年8月8日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 6375

URL <http://www.conveyor.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)西尾 佳純

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長

(氏名)石田 稔夫

TEL072—872—
2151

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,044	7.1	△40	—	△25	—	△40	—
23年3月期第1四半期	1,908	9.3	△93	—	△99	—	△111	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △96百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △229百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0 65	—
23年3月期第1四半期	△1 77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	12,617	6,546	50.7	101 98
23年3月期	12,121	6,709	54.1	104 48

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,399百万円 23年3月期 6,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	1 00	1 00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0 00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当については、現時点においては未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	△22.2	70	—	50	—	0	—	0 00
通期	11,000	△5.1	200	358.1	150	638.5	50	—	0 80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名)、除外 一

社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	64,741,955株	23年3月期	64,741,955株
24年3月期1Q	1,988,017株	23年3月期	1,988,017株
24年3月期1Q	62,753,938株	23年3月期1Q	62,825,657株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては、景気や為替動向、原材料価格の変動等経営環境の先行きが不透明であることから未定とさせていただき、今後の業績等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信

【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
販売及び受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、為替相場における円高基調での推移や資材価格の上昇などに加え、本年3月に発生した東日本大震災による不安定な電力供給などの影響や混乱を受け、足踏み状態が続き、先行きは不透明な状況にあります。世界経済も中国のインフレ懸念や欧米の金融不安長期化など、全体的に不安定な状態にあります。設備投資の需要も依然として低迷は続き、非常に厳しい状況が続きしました。

このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備や立駐本体の新設受注、納入等とともに、立駐のメンテナンスは堅調に推移しました結果、受注高は13億16百万円(前年同期比21.7%減)、売上高は20億44百万円(前年同期比7.1%増)となりました。損益面につきましては、売上高が増加し、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、前年同期に比べ若干改善しましたが、厳しい受注採算の案件もあり、営業損失は40百万円(前年同期は93百万円の営業損失)となり、経常損失は25百万円(前年同期は99百万円の経常損失)、四半期純損失は40百万円(前年同期は1億11百万円の純損失)となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、海外プラント向け設備、保守部品の受注、納入があり、受注高は3億36百万円(前年同期比59.8%減)、売上高は8億42百万円(前年同期比25.2%減)、営業利益は40百万円(前年同期は29百万円の営業損失)となりました。

〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、タワー式本体設備の受注、納入完成があり、安定的なメンテナンスは堅調に推移し、受注高は9億79百万円(前年同期比16.3%増)、売上高は12億2百万円(前年同期比53.5%増)、営業損失は6百万円(前年同期は18百万円の営業利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前期末と比較して4億95百万円増加の125億17百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が6億12百万円減少しましたが、現金及び預金が8億71百万円、仕掛品が2億54百万円増加したことによるものです。負債は、前期末と比較して6億59百万円増加の60億71百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億44百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が1億8百万円、短期借入金が4億50百万円増加したことによるものです。純資産は、前期末と比較して1億63百万円減少の65億46百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が1億3百万円、その他有価証券評価差額金が53百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高基調による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されますが、それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成23年5月13日発表の当期の業績予想に変更はありません。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます、今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動ではありませんが、(株)テックシステムサービスと東京テックサービス(株)は、平成23年4月1日に合併し、エヌエイチサービス(株)となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(不正取引及び不適切な会計処理について)

当社において、不正取引の疑いが生じたことから、社内調査委員会を設置し調査を進めて参りました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正取引及び不適切な会計処理が行われておりました。

(訂正報告書の提出について)

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,325,622	4,197,258
受取手形及び売掛金	3,687,601	3,074,921
有価証券	318,030	248,052
仕掛品	873,784	1,128,405
原材料及び貯蔵品	375,147	416,344
その他	547,793	596,148
貸倒引当金	△18,245	△16,056
流動資産合計	9,109,733	9,645,075
固定資産		
有形固定資産	1,380,479	1,369,800
無形固定資産		
のれん	293,450	278,777
その他	21,005	37,964
無形固定資産合計	314,455	316,741
投資その他の資産		
投資有価証券	1,012,822	990,237
その他	460,244	455,420
貸倒引当金	△155,972	△159,614
投資その他の資産合計	1,317,093	1,286,043
固定資産合計	3,012,029	2,972,586
資産合計	12,121,762	12,617,661
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,852,484	1,961,079
短期借入金	530,000	980,000
未払法人税等	155,401	10,499
前受金	354,036	463,779
引当金	452,645	414,007
その他	428,339	679,531
流動負債合計	3,772,906	4,508,897
固定負債		
長期借入金	385,000	340,000
退職給付引当金	569,549	585,497
その他	684,770	636,867
固定負債合計	1,639,319	1,562,364
負債合計	5,412,226	6,071,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,050	1,241,050
利益剰余金	1,359,753	1,256,132
自己株式	△166,202	△166,202
株主資本合計	<u>6,285,632</u>	<u>6,182,011</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,207	154,848
土地再評価差額金	62,915	62,915
その他の包括利益累計額合計	<u>271,122</u>	<u>217,764</u>
少数株主持分	152,780	146,623
純資産合計	<u>6,709,536</u>	<u>6,546,399</u>
負債純資産合計	<u>12,121,762</u>	<u>12,617,661</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,908,545	2,044,521
売上原価	1,661,361	1,760,480
売上総利益	247,184	284,040
販売費及び一般管理費	340,905	324,182
営業損失(△)	△93,720	△40,141
営業外収益		
受取利息	673	227
受取配当金	10,772	14,387
有価証券売却益	4,668	613
受取保険金	12,878	6,229
受取事務手数料	2,720	6,380
その他	4,394	3,242
営業外収益合計	36,106	31,079
営業外費用		
支払利息	12,273	10,224
支払手数料	562	1,761
為替差損	18,117	2,167
その他	10,868	2,695
営業外費用合計	41,821	16,848
経常損失(△)	△99,435	△25,910
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,466	—
特別利益合計	3,466	—
特別損失		
固定資産処分損	—	93
特別損失合計	—	93
税金等調整前四半期純損失(△)	△95,969	△26,004
法人税等	12,355	17,520
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△108,325	△43,524
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,925	△2,657
四半期純損失(△)	△111,251	△40,867

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△108,325	△43,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121,023	△53,358
その他の包括利益合計	△121,023	△53,358
四半期包括利益	△229,349	△96,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△232,274	△94,226
少数株主に係る四半期包括利益	2,925	△2,657

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ関 連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,125,445	783,099	1,908,545	—	1,908,545	—	1,908,545
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33,819	—	33,819	—	33,819	△33,819	—
計	1,159,265	783,099	1,942,365	—	1,942,365	△33,819	1,908,545
セグメント利益又は損失(△)	△29,415	18,918	△10,496	—	△10,496	△83,223	△93,720

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント損失の調整額△83,223千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要なものはありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ関 連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	842,326	1,202,195	2,044,521	—	2,044,521	—	2,044,521
セグメント間の内部売上高 又は振替高	182,249	—	182,249	—	182,249	△182,249	—
計	1,024,576	1,202,195	2,226,771	—	2,226,771	△182,249	2,044,521
セグメント利益又は損失(△)	40,963	△6,045	34,918	—	34,918	△75,060	△40,141

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント損失の調整額△75,060千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要なものはありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	842,326	△25.2
立体駐車装置関連	1,202,195	53.5
合計	2,044,521	7.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	336,542	△59.8	3,559,779	△23.9
立体駐車装置関連	979,976	16.3	6,192,905	△23.3
合計	1,316,519	△21.7	9,752,684	△23.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。